

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
教育総務課	岡野 勲
学校教育課	松本 晃治
社会教育課	吉田 茂夫

重点目標	3	子どもを健やかに育む教育環境を充実します
基本的方針	災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるための能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。 また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。	

1. 施策の方向性 PLAN

1. 子どもの安全・安心の確保	①児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガードリーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。 ②学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。 ③児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。
2. 学校施設環境等の整備充実	①学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。 ②学校施設耐震化計画に基づき、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。 ③学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。
3. 個に応じた支援体制の充実	①発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行うため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。 ②外国語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールサポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します。
4. ボランティアによる学習支援の推進	①市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。 ②市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化に対する国の動向や財政措置の状況を的確にとらえつつ、本市における学校施設の耐震化を可能な限り早く、計画的に進めていくことを目的に、本計画を定めるもの	平成22年11月	平成22年度～平成26年度	
京丹後市学校再配置基本計画	急速に少子化が進むなか、本市の次代を担っていく子どもたちに、より良い教育環境や教育条件を整えるため、学校力を高めるための学校規模などを考えた学校再配置の取組を進めていくために策定	平成22年12月	平成23年度～平成32年度	前期(H23～27年度)と後期(H28～32年度)に区分し、段階的に再配置を進める

2. 主な取組と構成事務事業一覧		PLAN	DO	※各事業の評価・課題については、別紙決算附属資料参照	CHECK	ACT	
1. 子どもの安全・安心の確保				決算額(単位:千円)		事務の改善	
主な取り組み				H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)		担当課					
① 児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガードリーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。							
② 学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。							
③ 児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。							
1 学校医委嘱事業		学校教育課		26,168	25,573	24,705	現状維持
学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図る。							
2 学務経費		学校教育課		6,320	6,350	6,047	現状維持
学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。							
3 学校安全対策事業		学校教育課		5,643	4,545	6,589	現状維持
保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。							
4 児童教職員健康管理事業		学校教育課		9,210	9,291	10,942	現状維持
児童及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持と小学校の教育活動における安全な環境を整える。							

	5	生徒教職員健康管理事業	学校教育課	5,805	5,424	7,033	現状維持
	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の健康の保持と中学校の教育活動における安全な環境を整える。						
	6	小学校スクールバス運行管理事業	学校教育課	90,771	86,274	98,759	拡大
	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。						
	7	小学校スクールバス購入事業	学校教育課	12,761	18,092	－	縮小
	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。						
	8	小学校通学支援事業	学校教育課	438	349	472	統合(整理)
	自転車通学や遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。						
	9	中学校スクールバス運行管理事業	学校教育課	84,832	71,704	72,523	現状維持
	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。						
	10	中学校スクールバス購入事業	学校教育課	29,242	3,092	－	縮小
	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。						
	11	中学校通学支援事業	学校教育課	508	496	609	統合(整理)
	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。						
2. 学校施設環境等の整備充実				決算額(単位:千円)		事務の改善	
主な取り組み				H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)		担当課				
① 学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。 ② 学校施設耐震化計画に基づき、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。 ③ 学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。							
	12	小学校施設改修事業【明許繰越】	教育総務課	69,997	35,343	－	－
	旧橘中学校校舎を新たに橘小学校校舎として利用するため、児童の教育環境を整備する。						
	13	学校再配置推進事業	学校教育課	12,521	4,013	1,532	縮小
	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。						
	14	義務教育施設環境整備事業【再編交付金活用事業】	教育総務課	－	294,238	375,938	現状維持
	小中学校において、学習環境の向上を図るため、普通教室等の空調化工事の実施、体育館やランチルームなど大規模空間の天井材やガラスなど非構造部材の落下防止工事を行う。						
	15	小学校施設耐震化事業	教育総務課	361,755	114,597	39,776	縮小
	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事を行い、大規模地震発生時における児童の安全を確保する。						
	16	小・中学校情報教育環境整備事業【再編交付金活用事業】	学校教育課	8,585	44,580	44,580	現状維持
	平成26年度に整備した市内の全小中学校27校(小学校20校、中学校7校)の情報教室パソコン等のリースを行うもの。						
	17	小学校施設改修事業	教育総務課	112,867	66,793	39,776	現状維持
	老朽化している学校施設が多い中、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、市内小学校施設の改修工事等を行う。						
	18	小学校施設管理事業	教育総務課	30,714	29,350	29,350	現状維持
	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。						
	19	中学校施設改修事業	教育総務課	50,354	35,106	13,196	現状維持
	老朽化している学校施設が多い中、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、市内中学校施設の改修工事等を行う。						
	20	中学校施設管理事業		10,804	10,431	11,004	現状維持
	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。						
	21	学校跡施設管理事業	教育総務課	2,781	121,795	4,546	現状維持
	学校再配置により閉校となった学校施設の適切な維持管理を行う。また、旧佐濃小学校の校舎解体撤去工事を行う。						
	22	小学校管理運営事業	学校教育課	148,463	146,545	152,297	現状維持
	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。						
	23	小学校事務補助経費	学校教育課	1,597	1,651	1,541	縮小
	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。						
	24	中学校管理運営事業	学校教育課	70,722	63,071	69,411	現状維持
	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。						
	25	中学校事務補助経費	学校教育課	4,709	5,075	5,131	縮小
	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。						

26 網野給食センター管理運営事業			学校教育課	43,456	44,551	70,357	現状維持	
心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校(網野北・網野南・島津・橘)、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供する。								
27 小学校給食管理運営事業			学校教育課	142,656	141,023	137,184	現状維持	
児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。								
28 中学校給食管理運営事業			学校教育課	41,910	41,720	42,664	現状維持	
生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。								
29 学校給食一般経費			学校教育課	2,844	1,478	2,463	現状維持	
学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面で充実や食育の推進を図る。								
3. 個に応じた支援体制の充実				決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み				H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)			担当課					
① 発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行うため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。								
② 外国語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールサポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します								
30 小学校スクールサポーター等設置事業《再掲》			学校教育課	-	-	-	現状維持	
スクールサポーターを配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。								
31 中学校スクールサポーター等設置事業《再掲》			学校教育課	-	-	-	現状維持	
スクールサポーターを配置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。								
4. ボランティアによる学習支援の推進				決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み				H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)			担当課					
① 市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。								
② 市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます								
32 学校支援地域本部事業			社会教育課	5,271	5,037	5,334	現状維持	
「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を進め、学校を核とした地域の教育力の向上と活性化を図る。								
上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業				決算額(単位:千円)			事務の改善	
				H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
事務事業名称・事業内容(実績)			担当課					
33 日用品費等援助事業			子ども未来課	72	101	138	現状維持	
低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入に要する費用、食事に要する費用、行事への参加に要する費用等の実費徴収額について、費用の一部を助成する。								
34 児童福祉総務一般経費			子ども未来課	1,454	693	1,619	現状維持	
児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費								
35 教育委員会一般経費			教育総務課	4,265	4,261	4,189	現状維持	
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。								
36 事務局一般経費			教育総務課	5,983	8,148	11,630	現状維持	
教育委員会事務局の円滑な運営を行う。								
				計	1,405,478	1,450,790	1,291,335	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるための能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。 また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。							
主な目標指標	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度		年度		年度	
	市立小学校の耐震化	%	88.5	H25	100	H27	100	H36
	市立中学校の耐震化	%	93.5	H25	100	H27	100	H36
	非構造部材の耐震対策	%	0(調査中)	H26	14.2	H27	100	H36
	学校支援ボランティア登録者数	人	427	H25	512	H27	500	H36

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK ACT

進捗状況区分	評価	27年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	○	《市立小学校の耐震化》 吉原小学校(現いさなご小学校)の耐震補強が完了し、施設の安全性が向上した。なお、当該施設を最後に学校施設耐震化計画による小学校の耐震化は完了した。 《市立中学校の耐震化》 中学校の耐震補強は、平成26年度の峰山中学校を最後に学校施設耐震化計画による中学校の耐震化は完了した。 《非構造部材の耐震対策》 峰山小学校及び網野北小学校において、国が指導する大規模空間(体育館やランチルームなど200㎡以上の空間を有する箇所等)の非構造部材落下防止措置を行った。平成28年度には残る12校(小学校10校、中学校2校)において工事を実施する予定。 《学校支援ボランティア登録者数》 ボランティア登録者数は、過去3年間において、年間40人以上が登録されており、順調に確保できている。その反面、学校数の減少もあり、ボランティアの活動機会を提供しきれていない面が課題となっている。
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(平成28～30年度までの3か年の主な取組)

ACT

区分	No.	具 体 的 内 容
施策展開の考え方	1	児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導及び子ども安心パトロール車の運行を継続して実施するとともに、除雪活動や子どもたちを見守る地域ボランティア等の拡充を図る。
	2	学校施設の老朽化に対応し、計画的な維持管理を行うとともに、学習環境の改善を図るため、施設の空調化を進める。また、学校再配置計画の見直しがあれば拠点校の施設整備を行っていく。
	3	特別な支援が必要な子どものニーズに対応するため、学校園への介護支援員を継続配置するとともに、学校園及び保護者、関係機関が連携し、特別支援教育体制整備の推進を図る。
	4	多様なボランティア活動を実施するため、登録者の確保に努める。また、地域における学習支援の充実へ向けて体制の充実を図る。

予 算 科 目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	04学校医委嘱事業	決算書	P.312
細 事 業 名	01 学校医委嘱事業					
総 合 計 画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実					
決 算 額	①	最 終 予 算 額	②	不 用 額	②-①	執 行 率
25,573千円		25,722千円		149千円		99.4 %
目 的	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図る。					
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○報酬 ・医師報酬 幼稚園 6人 944千円 小学校 20人 7,106千円 中学校 6人 2,972千円 ・歯科医報酬 幼稚園 6人 944千円 小学校 20人 7,105千円 中学校 6人 2,972千円 ・薬剤師報酬 幼稚園 6人 616千円 小学校 20人 2,341千円 中学校 6人 554千円 ○旅費 ・費用弁償 19千円					
主 な 財 源						
評 価 ・ 課 題 等	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができ、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図ることができた。					
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課					

予 算 科 目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	05学務経費	決算書	P.312
細 事 業 名	01 学務経費					
総 合 計 画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実					
決 算 額	①	最 終 予 算 額	②	不 用 額	②-①	執 行 率
6,350千円		6,605千円		255千円		96.1 %
目 的	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。					
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○学齢簿の管理（学齢簿関連システム保守・改修委託料） ○小中学校音楽フェスティバルの開催（消耗品費、印刷製本費、医薬材料費、手数料、会場借上料） 開催日：平成27年11月21日 場所：京都府丹後文化会館 参加校：小学校5校（五箇小、大宮南小、網野南小、間人小、高龍小） 中学校2校（網野中、久美浜中） ○特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費） ・小学校ふれあい交流会（各中学校区で実施） 小学校及び中学校が集まって交流 実施中学校区：全中学校区 ・中学校ふれあい交流会（市全体で実施） 体育交流会 開催日：平成27年6月17日 場所：弥栄中学校 文化交流会 開催日：平成27年11月11日 場所：大宮中学校 参加校：全中学校 ○就学時健康診断（医師謝金、消耗品費、費用弁償） ○負担金 ・日本スポーツ振興センター負担金 814千円 ・京都府学校保健会負担金、京都府学校保健主事会負担金 4,479千円 ・京都府特別支援教育研究協議会 4,287千円 ・教育研究事業負担金 71千円 ・人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） 10千円 ○児童生徒・教職員健康診断（消耗品費、施設使用料） 111千円 96千円 95千円					
主 な 財 源						
評 価 ・ 課 題 等	○各学校の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健康・安全な教育環境の推進につなげた。					
	○小中学校音楽フェスティバルや特別支援学級に在籍する児童生徒の学校間交流を通じて、社会性や豊かな人間性の育成を支援することができた。					
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	06学校安全対策事業																						
細事業名	01 学校安全対策事業			決算書	P.312																					
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実																								
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率 ②-①																						
	4,545千円	5,331千円	786千円	85.2 %	(参考)当初予算額 5,391千円																					
目的	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心でできる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。																									
主要な事務・事業及び成果の概要	○子ども安心パトロール車（にこにこカー）の運行・管理 各学校・幼稚園に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、児童生徒の登下校時に教職員やPTA、地域の見守り隊が巡回し安全確保や犯罪被害防止に努めた。 ・維持管理費及び運行経費 燃料費（ガソリン代） 923千円 消耗品費・修繕料（車検、点検時等の車両消耗品、修繕） 809千円 手数料・保険料・公課費（車検手数料、自動車重量税ほか） 1,050千円 配車一覧 <table><tr><td>1 峰山小、丹波小</td><td>8 吉原小</td><td>15 峰山中、新山小</td></tr><tr><td>2 大宮第一小、大宮中</td><td>9 網野南小</td><td>16 大宮南小、大宮幼</td></tr><tr><td>3 網野北小、網野中</td><td>10 橋小</td><td>17 島津小、網野幼</td></tr><tr><td>4 丹後中</td><td>11 宇川小</td><td>18 豊栄小、丹後幼</td></tr><tr><td>5 五箇小</td><td>12 弥栄小、弥栄幼</td><td>19 間人小</td></tr><tr><td>6 高龍小</td><td>13 久美浜小、久美浜中</td><td>20 かぶと山小、かぶと山幼</td></tr><tr><td>7 教育委員会事務局</td><td>14 吉野小、弥栄中</td><td>21 長岡小、峰山幼</td></tr></table> ○スクールガード・リーダー巡回・指導 警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。 年間巡回活動等の実績：66回×5人＝330回 報償金・保険料（活動謝金、総合補償保険料） 1,758千円 ○学校の除雪活動 積雪時の登校上の安全性を高めるため、ボランティアによる除雪活動体制づくりを支援した。 保険料（ボランティア活動保険） 5千円 府補 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3） 1,171千円					1 峰山小、丹波小	8 吉原小	15 峰山中、新山小	2 大宮第一小、大宮中	9 網野南小	16 大宮南小、大宮幼	3 網野北小、網野中	10 橋小	17 島津小、網野幼	4 丹後中	11 宇川小	18 豊栄小、丹後幼	5 五箇小	12 弥栄小、弥栄幼	19 間人小	6 高龍小	13 久美浜小、久美浜中	20 かぶと山小、かぶと山幼	7 教育委員会事務局	14 吉野小、弥栄中	21 長岡小、峰山幼
1 峰山小、丹波小	8 吉原小	15 峰山中、新山小																								
2 大宮第一小、大宮中	9 網野南小	16 大宮南小、大宮幼																								
3 網野北小、網野中	10 橋小	17 島津小、網野幼																								
4 丹後中	11 宇川小	18 豊栄小、丹後幼																								
5 五箇小	12 弥栄小、弥栄幼	19 間人小																								
6 高龍小	13 久美浜小、久美浜中	20 かぶと山小、かぶと山幼																								
7 教育委員会事務局	14 吉野小、弥栄中	21 長岡小、峰山幼																								
主な財源	府補 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3） 1,171千円																									
評価・課題等	○各幼稚園・小中学校で、教職員やPTA、地域の見守り隊（ボランティア）等による地域ぐるみの見守り活動や積雪時の除雪活動が展開されるなど、学校を支える地域の安全体制づくりを推進することで、園児、児童、生徒の安全につながっている。 ○子ども安心パトロール車（にこにこカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回の継続等により、更に安全体制の強化を図っていくことが必要である。																									
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																									

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	04児童教職員健康管理事業	
事業名	01 児童教職員健康管理事業				決算書 P.326
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算	額 ① 最終予算額 ② 不用額 ③ 執行率	9,291千円	9,502千円	211千円	97.7 %
目的	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持と小学校の教育活動における安全な環境を整える。 ○報償費（歯みがき指導教室講師謝金・大宮南小） 28千円 ○需用費（保健衛生消耗品、医薬材料ほか） 1,316千円 ○委託料 ・児童各種検診・検査 7,178千円 心臓検診委託料 1次 959人（1・4年、経過検診者） 6,063千円 2次 134人 眼科検診委託料 2,831人 耳鼻科検診委託料 2,834人 尿検査委託料（春） 1次 2,837人 2次 43人 尿検査委託料（秋） 1次 2,834人 2次 54人 蛭虫検査委託料 2,837人 血液検査委託料 487人（4年、経過観察者） 背柱側彎症検診委託料 7人（校医抽出者） 結核検診委託料 1人（精密検査該当者） ・教職員健康診断委託料 930千円 ・教職員結核検診委託料 185千円 ○使用料及び賃借料 769千円 ・自動車借上料（検診時医師送迎） 121千円 ・機械借上料（AEDリース） 648千円 全校設置済（小学校20校）				
主な財源					
評価・課題等	AEDの全小学校配備をはじめ、健康診断、結核検診の実施など、児童及び教職員の健康の保持増進、学校の安全な環境整備に努めた。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予 算 科 目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	04生徒教職員健康管理事業	決算書	P.334
細 事 業 名	01 生徒教職員健康管理事業					
総 合 計 画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実					
決 算 額	①	最 終 予 算 額	②	不 用 額	②-①	執 行 率
5,424千円		5,611千円		187千円		96.6 %
目 的	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の健康の保持と中学校の教育活動における安全な環境を整える。					(参考)当初予算額 6,723千円
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料ほか） 776千円 ○委託料 4,371千円 ・生徒各種検診・検査 心臓検診委託料 1次 573人（1年、経過検診者） 2次 78人 眼科検診委託料 1,696人 耳鼻科検診委託料 1,695人 尿検査委託料（春） 1次 1,713人 2次 87人 尿検査委託料（秋） 1次 1,709人 2次 65人 血液検査委託料 569人（2年、経過観察者） 背柱側彎症検診委託料 5人（校医抽出者） ・教職員健康診断委託料 493千円 ・教職員結核検診委託料 106千円 ○使用料及び賃借料 277千円 ・自動車借上料（検診時医師送迎） 23千円 ・機械借上料（AEDリース） 254千円 全校設置済（中学校6校）					
主 な 財 源						
評 価 ・ 課 題 等	AEDの全中学校配備をはじめ、健康診断、結核検診の実施など、生徒及び教職員の健康の保持増進、学校の安全な環境整備に努めた。					
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課					

予 算 科 目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業																															
細 事 業 名	01 小学校スクールバス運行管理事業					決算書 P.326																													
総 合 計 画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実																																		
決 算 額	①	最 終 予 算 額	②	不 用 額	②-①	執 行 率																													
86,274千円		86,280千円		6千円		99.9 %																													
目 的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。					(参考)当初予算額 95,307千円																													
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認めた児童の通学のためにスクールバスを運行した。 ○バス運転委託料 6,869千円 ※バスの運転のみを業者委託 高龍小（佐濃南線） 1台 ○スクールバス運行管理委託料 78,564千円 ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託 <table><tr><td>丹波小</td><td>1台</td><td>橋小</td><td>1台</td><td>弥栄小</td><td>3台</td></tr><tr><td>大宮南小</td><td>3台</td><td>島津小</td><td>1台</td><td>久美浜小</td><td>1台</td></tr><tr><td>網野北小</td><td>1台</td><td>間人小</td><td>2台</td><td>高龍小</td><td>3台</td></tr><tr><td>網野南小</td><td>3台</td><td>宇川小</td><td>1台</td><td>かぶと山小</td><td>5台</td></tr><tr><td colspan="4"></td><td>計</td><td>25台</td></tr></table> ○車両維持管理経費 649千円 ・ 需用費（消耗品費、燃料費、修繕料） 616千円 ・ 役務費（自動車損害保険料） 33千円 ○バス停維持管理経費 8千円 ・ 火災保険料、土地借上料（15.66㎡） ○安全対策経費 184千円 ・ 工事請負費（カープミラー設置工事） 設置場所：網野町高橋 地内 設置数：1基 諸収入 市営バス運行収入 624千円 諸収入 市営バス回数券販売収入 38千円					丹波小	1台	橋小	1台	弥栄小	3台	大宮南小	3台	島津小	1台	久美浜小	1台	網野北小	1台	間人小	2台	高龍小	3台	網野南小	3台	宇川小	1台	かぶと山小	5台					計	25台
丹波小	1台	橋小	1台	弥栄小	3台																														
大宮南小	3台	島津小	1台	久美浜小	1台																														
網野北小	1台	間人小	2台	高龍小	3台																														
網野南小	3台	宇川小	1台	かぶと山小	5台																														
				計	25台																														
主 な 財 源																																			
評 価 ・ 課 題 等	スクールバスの運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。																																		
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課																																		

予 算 科 目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業
細 事 業 名	02 小学校スクールバス購入事業			
総 合 計 画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実		
決 算 額	① 最 終 予 算 額	② 不 用 額	②-① 執 行 率	(参考) 当初予算額
18,092千円	18,199千円	107千円	99.4 %	18,436千円
目 的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認めた児童の通学のためにスクールバスを購入した。 ○備品購入費（スクールバス4台） ・ いさなご小学校（29人乗り2台、14人乗り1台） ・ 宇川小学校（14人乗り1台） 17,763千円 ○購入に係る諸経費 ・ 手数料、保険料、自動車重量税 329千円			
主 な 財 源	市債 市債	小学校スクールバス整備事業債（合併特別債） 小学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）	13,900千円 3,000千円	
評 価 ・ 課 題 等	○小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの安全な運行を確保するため、計画的に車両を更新する必要がある。			
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課			

予 算 科 目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業																								
細 事 業 名	03 小学校通学支援事業																											
総 合 計 画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実																										
決 算 額	①	最 終 予 算 額	②	不 用 額	②-①	執 行 率	(参考) 当初予算額																					
	349千円		350千円		1千円	99.7 %	343千円																					
目 的	自転車通学や遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																											
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○通学用ヘルメット購入補助金 1千円 <table><tr><td>小学校名</td><td>対象児童数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>橘</td><td>1人</td><td>1千円</td></tr><tr><td>計</td><td>1人</td><td>1千円</td></tr></table> ○遠距離通学補助金 348千円 <table><tr><td>小学校名</td><td>対象児童数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>大 宮 南</td><td>13人</td><td>180千円</td></tr><tr><td>宇 川</td><td>12人</td><td>168千円</td></tr><tr><td>計</td><td>25人</td><td>348千円</td></tr></table>							小学校名	対象児童数	補助金額	橘	1人	1千円	計	1人	1千円	小学校名	対象児童数	補助金額	大 宮 南	13人	180千円	宇 川	12人	168千円	計	25人	348千円
小学校名	対象児童数	補助金額																										
橘	1人	1千円																										
計	1人	1千円																										
小学校名	対象児童数	補助金額																										
大 宮 南	13人	180千円																										
宇 川	12人	168千円																										
計	25人	348千円																										
主 な 財 源																												
評 価 ・ 課 題 等	自転車通学や遠距離通学をする児童を対象としたヘルメットの購入支援や遠距離通学の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図った。																											
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課																											

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業													
細事業名	01 中学校スクールバス運行管理事業				決算書 P.334												
総合計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実																
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-① 執行率												
	71,704千円		71,714千円	10千円	99.9 %												
	87,328千円																
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。																
主要な事務・事業及び成果の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認めた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。 ○スクールバス運行管理委託料 ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託 <table><tr><td>峰山中</td><td>1台</td></tr><tr><td>網野中</td><td>3台</td></tr><tr><td>丹後中</td><td>2台</td></tr><tr><td>弥栄中</td><td>1台</td></tr><tr><td>久美浜中</td><td>11台</td></tr><tr><td>計</td><td>18台</td></tr></table> 71,637千円 ○車両維持管理経費 ・需用費（消耗品費） 12千円 ○バス停・車庫維持管理経費 ・火災保険料、燃料費 55千円					峰山中	1台	網野中	3台	丹後中	2台	弥栄中	1台	久美浜中	11台	計	18台
峰山中	1台																
網野中	3台																
丹後中	2台																
弥栄中	1台																
久美浜中	11台																
計	18台																
主な財源	<table><tr><td>諸収入</td><td>市営バス運行収入</td><td>1,024千円</td></tr><tr><td>諸収入</td><td>市営バス回数券販売収入</td><td>323千円</td></tr></table>					諸収入	市営バス運行収入	1,024千円	諸収入	市営バス回数券販売収入	323千円						
諸収入	市営バス運行収入	1,024千円															
諸収入	市営バス回数券販売収入	323千円															
評価・課題等	スクールバスの運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。																
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業
細事業名	02 中学校スクールバス購入事業			決算書 P.334
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実		
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率
	3,092千円	3,127千円	35千円	98.8 %
	(参考) 当初予算額 3,286千円			
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認めた生徒の通学のためにスクールバスを購入した。 ○備品購入費（スクールバス1台） ・久美浜中学校（14人乗り） 3,040千円 ○購入に係る諸経費 ・手数料、保険料、自動車重量税 52千円			
主な財源	市債	中学校スクールバス整備事業費（過疎対策債）	3,000千円	
評価・課題等	○中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの安全な運行を確保するため、計画的に車両を更新する必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業																																		
細事業名	03 中学校通学支援事業			決算書	P.334																																	
総合計画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実																																					
決 算 額	①	最 終 予 算 額	②	不 用 額	②-① 執 行 率																																	
	496千円		562千円	66千円	88.2 %																																	
目 的	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																																					
主要な事務・事業及び成果の概要	○通学用ヘルメット購入補助金 341千円 <table><tr><td>中学校名</td><td>対象生徒数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>峰 山</td><td>134人</td><td>168千円</td></tr><tr><td>大 宮</td><td>58人</td><td>72千円</td></tr><tr><td>網 野</td><td>24人</td><td>34千円</td></tr><tr><td>丹 後</td><td>18人</td><td>16千円</td></tr><tr><td>弥 栄</td><td>35人</td><td>44千円</td></tr><tr><td>久 美 浜</td><td>7人</td><td>7千円</td></tr><tr><td>計</td><td>276人</td><td>341千円</td></tr></table> ○遠距離通学補助金 155千円 <table><tr><td>中学校名</td><td>対象生徒数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>大 宮</td><td>9人</td><td>155千円</td></tr><tr><td>計</td><td>9人</td><td>155千円</td></tr></table>					中学校名	対象生徒数	補助金額	峰 山	134人	168千円	大 宮	58人	72千円	網 野	24人	34千円	丹 後	18人	16千円	弥 栄	35人	44千円	久 美 浜	7人	7千円	計	276人	341千円	中学校名	対象生徒数	補助金額	大 宮	9人	155千円	計	9人	155千円
中学校名	対象生徒数	補助金額																																				
峰 山	134人	168千円																																				
大 宮	58人	72千円																																				
網 野	24人	34千円																																				
丹 後	18人	16千円																																				
弥 栄	35人	44千円																																				
久 美 浜	7人	7千円																																				
計	276人	341千円																																				
中学校名	対象生徒数	補助金額																																				
大 宮	9人	155千円																																				
計	9人	155千円																																				
主な財源																																						
評価・課題等	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象としたヘルメットの購入支援や遠距離通学の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図った。																																					
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	
細事業名	01 小学校施設改修事業（緑越）				P.326 決算書
総合計画	29 未来を拓く学校教育の充実				
決算	① 額	② 最終予算額	③ 不用額	④ 執行率	(参考)当初予算額
	35,343千円	36,390千円	1,047千円	97.1%	36,390千円
目的	旧橋中学校校舎を新たに橋小学校校舎として利用するため、児童の教育環境を整備する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	中学校校舎を小学校として利用するため、トイレ・手洗い場の改修、ランチルームへの改装などの施設整備を行った。 ○委託料 3,402 千円 ・橋中学校改修等工事監理業務 ○工事請負費 31,941 千円 ・橋中学校改修等工事（建築主体工事） 18,656 千円 ・橋中学校改修等工事（機械設備工事） 13,285 千円				
主な財源	市債 小学校施設整備事業債（合併特例債）				33,600千円
評価・課題等	施設整備を行うことにより、安心・安全で快適な教育環境を整えることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	08学校再配置事業				
細事業名	01 学校再配置推進事業				決算書 P.314			
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実						
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率	(参考)当初予算額
	4,013千円		4,205千円		192千円		95.4 %	4,979千円
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。							
主要な事務・事業及び成果の概要	学校再配置事業を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、新しい学校の開校に向けた取組を進めるとともに、再配置後の枠組に応じた児童生徒の交流学習などを行ってきた。また、開・閉校の実施、閉校後の施設の活用を検討するとともに、閉校に伴う地域（旧校区）での取組を支援した。 平成27年度開校 網野中 平成27年度閉校 吉原小、五箇小 ○式典関連経費 239千円 ・需用費（式典用装飾花、看板等） 238千円 ・役務費（白布等クリーニング手数料） 1千円 ○開校準備経費 3,104千円 ・報償費（校章・校歌作成記念品等） 56千円 ・需用費（掲出用校旗、校名板修繕等） 125千円 ・委託料（設計委託料、校章等更新業務委託料、情報通信機器等移設委託料等） 1,410千円 ・備品購入費（式典用校旗、ステージー文字幕、部活動用ユニフォームほか） 1,513千円 ○閉校記念誌補助金（五箇小） 670千円							
主な財源	府補 未来づくり交付金（学校再配置推進事業）				1,933千円			
評価・課題等	○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画通りの再配置を実現することができた。 ○学校再配置基本計画の前期が終了し、学校再配置は着実に進んでいる。 ○引き続き、学校再配置基本計画に基づき、学校再配置を計画的に推進する必要がある。							
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課							

事業名称	再編交付金活用事業		
個別事業名	事業名	決算額	
17	義務教育施設環境整備事業	294,238千円	
決算額の内訳	13 委託料 監理業務委託料 3,002千円 実施設計委託料 13,071千円 設計監理委託料 864千円 工事請負費 277,301千円 15 工事請負費		
主要な事務・事業及び成果の概要	小中学校において、学習環境の向上を図るため、普通教室等の空調化工事を実施した。また、小中学校の体育館やラウンジなど大規模空間において、安全を確保するため、天井材やガラスの非構造部材の落下防止工事を行うとともに、翌年度以降に実施する落下防止工事の実施設計を行った。 ○各小学校普通教室等空調化事業 9,093 千円 ・実施設計委託料 - 大宮南・網野南・島津・弥栄・かぶと山・高龍小学校 計6校 ○各中学校普通教室等空調化事業 269,470 千円 ・監理業務委託料 3,002 千円 ・工事請負費 266,468 千円 - 大宮・網野・丹後・弥栄中学校 計4校 ○小中学校非構造部材落下防止事業 15,675 千円 ・設計監理委託料 864 千円 ・工事請負費 10,833 千円 - 峰山・網野北小学校 小学校 計 2校 ・実施設計委託料 3,978 千円 - 吉原、長岡、大宮第一、大宮南、島津、網野北、網野南、豊栄、宇川、弥栄小学校 小学校 計10校 - 弥栄、久美浜中学校 中学校 計 2校		
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課		

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業				
細事業名	02 小学校施設耐震化事業							
総合計画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実							
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率	(参考) 当初予算額
			114,597千円		114,685千円	88千円	99.9%	131,800千円
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事を行い、大規模地震発生時における児童の安全を確保する。							
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、平成26年度に引き続き、吉原（現：いさなこ）小学校の耐震改修等工事を行った。 ○委託料 吉原小学校校舎棟耐震補強等工事監理業務 4,212 千円 ○工事請負費 吉原小学校校舎棟耐震補強等工事 110,385 千円							
主な財源	国補 市債 市債							31,384千円 41,300千円 41,700千円
評価・課題等	○吉原小学校（現：いさなこ小学校）を最後に学校施設耐震化計画による小中学校の耐震化がすべて終了し、安心・安全で快適な教育環境を整えることができた。							
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課							

事業名称		再編交付金活用事業	
個 別	事業名	決 算 額	
31	小・中学校情報教育環境整備事業（基金事業）	44,580千円	
14 使用料及び賃借料 パソコン借上料		44,580千円	
決算額の内訳			
主要な事務・事業及び成果の概要 平成26年度に整備した市内の全小中学校27校（小学校20校、中学校7校）の情報教室パソコン等について、平成27年度分のリース料を支出した。 ○使用料及び賃借料 ・パソコン等機器更新に係るリース料（全小中学校） ・5年リース＜H27.2.1～H32.1.31＞のうち平成27年度分（12か月分） （更新内訳） パソコン（Windows8.1） 798台 サーバー 28台 プリンタ 35台 授業支援システム 27式 学習用統合ソフト 20式 ＜参考＞平成28年度以降のリース料 H28 44,580千円 H29 44,580千円 H30 44,580千円 H31 37,150千円 合計 170,890千円			
事業所管課		教育委員会事務局／学校教育課	

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校教育費	03小学校施設整備事業	決算書	P.324
細事業名	01	小学校施設改修事業				
総合計画	計画項目	29	未来を拓く学校教育の充実			
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	執行率
	66,793千円		66,811千円		18千円	99.9%
目的	老朽化している学校施設が多い中、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができよう、市内小学校施設の改修工事を行う。					
主要な業務・事業及び成果の概要	網野北小学校屋内消火栓配管改修工事、網野北小学校大体育館天井補修工事、島津小学校下水道接続及び浄化槽撤去工事等、各小学校の改修工事を行った。 ○役務費 ・橋小学校コピー機・印刷機移設手数料 43 千円 ○委託料 ・網野北小学校大体育館天井補修工事設計・監理業務 2,663 千円 ・網野北小学校屋内消火栓配管改修工事監理業務 475 千円 ・島津小学校下水道接続及び浄化槽解体撤去工事設計業務 723 千円 ・島津小学校浄化槽清掃等業務 486 千円 ・橋小学校内LAN構築業務 603 千円 ・橋小学校情報通信機器移設業務 52 千円 324 千円 ○工事請負費 ・網野北小学校大体育館天井補修工事 64,087 千円 ・網野北小学校屋内消火栓配管改修工事 18,823 千円 ・島津小学校下水道接続及び浄化槽解体撤去工事 20,930 千円 ・豊栄小学校廊下等照明増設工事 6,402 千円 ・間人小学校空調設備改修工事（保健室・図書室） 742 千円 ・その他工事 42件 1,188 千円 16,002 千円					
主な財源	府補 205千円 市債 小学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債） 40,900千円					
評価・課題等	○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○学校施設の老朽化が進む中、計画的に改修を実施していく必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校教育費	06小学校施設管理事業	決算書	P.326
細事業名	01	小学校施設管理事業				
総合計画	計画項目	29	未来を拓く学校教育の充実			
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	執行率
	29,350千円		29,437千円		87千円	99.7%
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。					
主要な業務・事業及び成果の概要	市内20小学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理業務委託、施設設備修繕等を行った。 ○施設等修繕 ・教室、体育館等の不良箇所の修繕、消防設備の修繕等 12,617 千円 ○各種検査等手数料 ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、貯水槽等保守点検 464 千円 ○建物火災保険料 ・消防設備等保守点検（13業務） 871 千円 ○施設保守管理等委託料 ・消火設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、エレベーター保守点検、給食用リフト保守点検、プール給排水施設管理、給食施設消毒等業務、プール循環点検、草刈、雑木伐採、漏水調査、グリストラップ処理 14,029 千円 ○学校用地借上料 ・吉原（現：いさなご）小学校（学童農園用地地 751.22㎡） 150 千円 ○施設修繕のための原材料 ・山土、砂、木材等の購入 287 千円 ○消防設備の備品購入費 ・屋内消火栓用ホース、消火器 184 千円 ○網野北小学校芝生化学事業 ・芝生用肥料、草刈機用燃料、芝刈機等修繕、芝生目土作業委託料 748 千円 補植用芝生及び芝生用土購入					
主な財源						
評価・課題等	○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。 ○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行っていく必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課					

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業	
細事業名	01 中学校施設改修事業				P.334
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算	額 ① 最終予算額 ② 不用額 ③ 執行率				(参考) 当初予算額
	35,106千円	35,124千円	18千円	99.9 %	33,850千円
目的	老朽化している学校施設が多い中、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができよう、市内中学校施設の改修工事等を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	大宮中学校体育館屋上防水工事、丹後中学校受水槽補修工事等を実施した。 ○委託料 432 千円 ・大宮中学校体育館屋上防水工事設計・監理業務 ○工事請負費 34,674 千円 ・大宮中学校体育館屋上防水工事 26,784 千円 ・丹後中学校受水槽補修工事 1,188 千円 ・久美浜中学校放送設備機器交換工事 1,270 千円 ・弥栄中学校給食室給湯配管替工事 1,133 千円 ・峰山中学校特別支援教室空調設備工事 1,026 千円 ・その他工事 7件 3,273 千円				
主な財源	市債 中学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債）				27,200千円
評価・課題等	○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○学校施設の老朽化が進む中、計画的に改修を実施していく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業	
細事業名	01 中学校施設管理事業				P.336
総合計画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算	額 ① 最終予算額 ② 不用額 ③ 執行率				(参考) 当初予算額
	10,431千円	10,648千円	217千円	97.9 %	10,340千円
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	市内6中学校において、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、施設及び設備等の修繕を行った。 ○施設等修繕 4,521 千円 ・教室、体育館、給食調理室等の不良箇所の修繕、放送機器等の修理 ○各種検査等手数料 165 千円 ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 442 千円 ○施設保守管理等委託料 3,649 千円 ・デマンド監視、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理 給食用リフト保守点検、学校警備、給食施設消毒等、雑木伐採、グリストラップ処理 ○学校用地借上料 1,460 千円 ・弥栄中学校用地（給食棟、テニスコート用地 4,922㎡） ○施設修繕のための原材料費 157 千円 ・真砂土、砂、木材等の購入 ○消防設備の備品購入費 37 千円 ・峰山中学校屋内消火栓用ホース交換（6本）				
主な財源					
評価・課題等	○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。 ○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行うっていく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	15学校跡施設管理事業	
細事業名	01 学校跡施設管理事業				決算書 P.318
総合計画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実				
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
	121,795千円	121,799千円	4千円	99.9%	128,630千円
目的	学校再配置により閉校となった学校施設の適切な維持管理を行う。また、旧佐濃小学校の校舎解体撤去工事を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○閉校施設等修繕料（12施設） 旧大宮第三小・旧三津小・旧郷小・旧橘小・旧竹野小・旧黒部小 旧野間小・旧川上小・旧海部小・旧田村小・旧湊小・旧宇川中 1,509 千円 ○各種手数料 ごみ持込手数料、廃家電処理手数料 116 千円 ○委託料 雑木伐採委託料 73 千円 ○工事請負費 旧佐濃小学校校舎解体撤去等工事 上野用水路改修工事（旧宇川中学校） 旧田村小学校ランチルーム屋根防水改修工事 旧宇川中学校汚水管及び汚水桝取替工事 学校跡施設危険遊具撤去工事（4校、7施設） 119,969 千円 116,964 千円 1,534 千円 702 千円 400 千円 369 千円 ○学校教育施設整備基金積立金 旧大宮第三小学校分 （平成27年度建物賃借料相当額 256,317円の1/2を積立） 128 千円				
主な財源	市債	旧小学校施設解体事業債（合併特例債）			111,100千円
評価・課題等	○学校跡施設の管理を適切に行うとともに、旧佐濃小学校校舎の解体撤去工事を適切に行った。 ○閉校施設の利活用について、地元での検討、公募などを進めるとともに、内部の情報共有も図りながら施設利用につなげる取組を進めていく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予 算 科 目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業	決算書	P.322
細 事 業 名	01 小学校管理運営事業					
総 合 計 画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実				
決 算	額 ①	最 終 予 算 額 ②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考)当初予算額	
	146,545千円	148,533千円	1,988千円	98.6%	155,490千円	
目 的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。					
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。 ○需用費 ・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） ・食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿印刷ほか） ・電気代 ・水道料 ・修繕費（カーテン、畳等の修繕） ○役務費 ・電話代、郵送料 ・手数料（ピアノ調律、ミシン調整、ごみ処理ほか）、保険料 ○委託料 ・フル水質検査委託料 ・作業員業務人材派遣委託料（12校、12人） ○使用料及び賃借料 ・テレビ受信料、ガス警報器使用料 ・印刷機借上料、コピー機借上料 ○備品購入費 ・書架、ストープ、保健器具、掃除機ほか ○負担金、補助及び交付金 ・校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 108,694千円 32,774千円 795千円 50,940千円 23,229千円 956千円 5,407千円 3,702千円 1,705千円 25,051千円 238千円 24,813千円 1,894千円 299千円 1,595千円 4,870千円 629千円					
主 な 財 源						
評 価 ・ 課 題 等	○教育環境の整備や維持管理など、安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施することができた。 ○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。					
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課					

予 算 科 目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業	
細 事 業 名	02 小学校事務補助経費				P.322 決算書
総 合 計 画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			
決 算	額 ①	最 終 予 算 額 ②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考)当初予算額
	1,651千円	1,814千円	163千円	91.0 %	1,814千円
目 的	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。				
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	複数配置校 大宮第一小学校 事務補助（1人）（1日7時間・週4日勤務） 島津小学校 学校図書館支援加配（兼務）（1日7時間・週1日勤務） ○臨時職員賃金 1,449千円 ○共済費（社会保険料、労災保険料） 202千円				
主 な 財 源					
評 価 ・ 課 題 等	○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。 ○学校図書支援加配を兼務することにより、学校図書館の充実を図ることができた。 ○学校運営に支障をきたすと判断する場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を求めていく必要がある。				
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課				

予 算 科 目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業	
細 事 業 名	01 中学校管理運営事業				P.332 決算書
総 合 計 画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			
決 算	額 ①	最 終 予 算 額 ②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考)当初予算額
	63,071千円	64,420千円	1,349千円	97.9 %	71,488千円
目 的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。				
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。 ○需用費 49,627千円 ・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 14,895千円 ・食糧費、印刷製本費（来客用茶、ちりめん卒業証書ほか） 1,025千円 ・電気代 24,462千円 ・水道料 9,103千円 ・修繕費（印刷機等の修繕） 142千円 ○役務費 2,394千円 ・電話代、郵送料 1,844千円 ・手数料（ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか） 550千円 ○委託料 5,816千円 ・理科薬品廃棄処分委託料 216千円 ・作業員業務人材派遣委託料（3校、4人） 5,600千円 ○使用料及び賃借料 828千円 ・テレビ受信料、ガス警報器使用料 91千円 ・印刷機借上料、コピー機借上料 737千円 ○備品購入費 3,351千円 ・生徒用机・イス、テント、保健器具、卓刈り機ほか ○負担金、補助及び交付金 1,055千円 ・校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金				
主 な 財 源					
評 価 ・ 課 題 等	○教育環境の整備や維持管理など、安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施することができた。 ○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。				
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課				

予 算 科 目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業
細 事 業 名	02 中学校事務補助経費			決算書 P.332
総 合 計 画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実		
決 算 額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
5,075千円	5,137千円	62千円	98.7 %	5,137千円
目 的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	複数配置校 大宮中学校 事務補助 (1人) (1日6時間・週5日勤務) 峰山中学校 事務補助 (1人) (1日7時間・週5日勤務) 再配置校 久美浜中学校 事務補助 (1人) (1日7時間・週5日勤務) ○臨時職員賃金 4,419千円 ○共済費 (社会保険料、労災保険料) 656千円			
主 な 財 源				
評 価 ・ 課 題 等	○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。 ○学校運営に支障をきたすと判断する場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を求めていく必要がある。			
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課			

予 算 科 目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食センター管理運営事業
細 事 業 名	01 網野給食センター管理運営事業			決算書 P.374
総 合 計 画	計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実		
決 算 額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
44,551千円	45,004千円	453千円	98.9 %	51,254千円
目 的	心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校 (網野北・網野南・島津・橋)、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供する。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○臨時職員 13,027千円 ・給食調理員 (13人)、事務補助員 (1人) 960千円 ・共済費 (社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 12,067千円 ・賃金 ○給食調理及び配送関連経費等 12,112千円 ・旅費 11千円 ・需用費 消耗品費 厨房用消耗品費、振込票 2,337千円 燃料費 ガス代、ボイラー用灯油代、配送車燃料代 2,986千円 光熱水費 電気代、水道料 5,873千円 ・役務費 通信運搬費 電話代 93千円 検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 247千円 ・委託料 配送車運転委託料 (3台のうち1台) 565千円 ○施設及び機器関連経費等 19,412千円 ・需用費 車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 604千円 施設設備等修繕料 蒸気配管、弁当箱盛付機等修理 3,406千円 ・役務費 浄化槽地下タンク検査手数料、自動車損害保険料ほか 517千円 ・委託料 浄化槽維持管理、電気設備保守管理 1,464千円 給食施設消毒業務、消防設備等保守点検業務 108千円 ・工事請負費 調理室照明器具改修工事 1,296千円 漏電遮断機取替工事 302千円 ・備品購入費 高圧洗浄機1台、四槽シンク1台、移動台4台ほか 7,290千円 給食配送車1台 3,877千円 ・その他 自動車重量税、テレビ受信料 410千円 市債 学校給食配送車整備事業債 (合併特別債) 138千円 3,600千円			
主 な 財 源				
評 価 ・ 課 題 等	○網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。			
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04小学校給食費	04小学校給食管理運営事業
細事業名	01 小学校給食管理運営事業			決算書 P.376
総合計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額
141,023千円	141,381千円	358千円	99.7%	143,961千円
目的	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。 ○臨時職員 給食調理員 7人 (大宮第一小) ・共済費 (社会保険料・労災保険料・雇用保険料) ・賃金 ○需用費 ・消耗品費・修繕料 ・燃料費 ○役務費 ・手数料 (給食調理備品移設手数料) ○委託料 ・給食調理業務委託料 (15校) 峰山小・吉原小・五箇小・新山小・丹波小・長岡小・大宮南小・豊栄小・間入小・宇川小・吉野小・弥栄小・久美浜小・高龍小・かぶと山小 ○備品購入費 ・給食調理機器等 給食用消毒保管機 (新山小・長岡小・丹波小) 炊飯器 (吉野小・弥栄小) ほか ○負担金 ・全国学校栄養士協議会負担金 ・京都府学校給食研究会負担金 ・京都府学校栄養士協議会負担金 ・京丹後市栄養士会負担金 24千円 10千円 10千円 4千円 5,864千円 517千円 5,347千円 14,809千円 1,909千円 12,900千円 343千円 118,164千円 1,795千円 48千円			
主な財源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料		5,340千円
評価・課題等	○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。 ○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04中学校給食費	05中学校給食管理運営事業
細事業名	01 中学校給食管理運営事業			決算書 P.378
総合計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額
41,720千円	42,281千円	561千円	98.6%	41,874千円
目的	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。 ○臨時職員 給食調理員 11人 (峰山中5人、大宮中3人、久美浜中3人) ・共済費 (社会保険料・労災保険料・雇用保険料) ・賃金 ○需用費 ・消耗品費・修繕料 ・燃料費 ○役務費 ・手数料 (給食調理備品移設手数料、包丁研磨手数料) ○委託料 ・給食調理業務委託料 (2校) 丹後中・弥栄中 ○備品購入費 ・給食調理機器等 ガス立型炊飯器 (峰山中・久美浜中) 業務用冷凍庫 (弥栄中) 移動台 (久美浜中) ほか ○負担金 ・全国学校栄養士協議会負担金 ・京都府学校給食研究会負担金 ・京都府学校栄養士協議会負担金 ・京丹後市栄養士会負担金 24千円 3千円 10千円 4千円 13,030千円 1,592千円 11,438千円 7,595千円 1,291千円 6,304千円 181千円 19,289千円 1,584千円 41千円			
主な財源	諸収入	中学校給食調理機器類貸付料		1,056千円
評価・課題等	○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。 ○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費	決算書	P.378		
細事業名	01 学校給食一般経費							
総合計画	29 未来を拓く学校教育の充実							
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率	(参考)当初予算額
	1,478千円		1,530千円		52千円		96.6 %	2,465千円
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。							
主要な事務・事業及び成果の概要	○衛生管理の徹底 1,359千円 学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品等の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。 ・消耗品費（消毒液、手袋、残留塩素測定試薬ほか） 894千円 ・給食調理員等校便検査手数料 461千円 ・給食用食材検査手数料 4千円 ○献立研究会運営 103千円 衛生管理面・栄養面についての研究活動を行った。 ・普通旅費 1人 - 全国学校給食研究協議大会参加 8人 - 他の研修会参加 ○負担金 16千円 ・京都府栄養士会負担金 15千円 ・京丹後市栄養士負担金 1千円							
主な財源								
評価・課題等	○学校給食全般における衛生管理と栄養面での充実につなげた。 ○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査の充実を図り、より安心・安全な学校給食を実施していく必要がある。							
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課							

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	13教育のまちづくり推進事業	決算書	P.316
細事業名	01 学校支援地域本部事業					
総合計画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実					
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①
	5,037千円		5,103千円		66千円	98.7 %
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、学校・家庭及び地域の教育力の向上と活性化を図る。 を育む環境の充実を進め、学校を核とした地域の教育力の向上と活性化を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能をもった地域の人材を学校支援ボランティアとして登録していただき、全ての幼稚園、小・中学校で、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った。 ○実施期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日 ○実施地域 市内全ての小学校（20校）・中学校（6校）・幼稚園（6園） ○地域コーディネーターの配置 6人（各地域公民館） ○ボランティア登録者数 512人（平成27年度新規登録者数42人） ○広報誌の発行（2回） ボランティア募集・活動報告 ○ボランティア活動 ＜活動内容＞ ・学習支援（教科指導補助、総合的な学習の時間の講師、部活動指導支援） ・環境支援（学校環境整備、学校図書室整理、安全確保、学校行事等の補助等） ＜活動実績＞ ・峰山中学校区 802日/2,534人 ・大宮中学校区 80日/ 190人 ・網野中学校区 593日/4,367人 ・丹後中学校区 542日/3,047人 ・弥栄中学校区 370日/ 675人 ・久美浜中学校区 268日/1,339人 ○謝金 4,159千円 ○旅費 417千円 ○消耗品・印刷製本費 451千円 ○使用料（有料道路通行料） 10千円					
主な財源	府補 地域で支える学校教育推進事業補助金（2/3） 3,088千円					
評価・課題等	○学校支援ボランティアとしてさまざまな学校支援活動を行うことで、地域で学校教育を支援する連携体制の構築を図ることができた。 ○地域住民の経験や特技を活かす場として、学校の教育活動等に参加することで、市民が児童・生徒との交流ができ、生きがいを実感する場となっている。 ○学校での活動内容が多様化していることから、ボランティア登録者を増やしていく必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	13日用品費等援助事業	
細事業名	01日用品費等援助事業				P.170
総合計画	計画項目	28子育て支援の総合的な推進			
決算	額	①	最終予算額	②	執行率
	101千円		101千円	0千円	100.0%
目的	低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入に要する費用、食事に要する費用、行事への参加に要する費用等の実費徴収額について、費用の一部を助成する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○扶助費 ・対象児童数 幼稚園 2人 保育所 2人 合計 4人 ・事業費 給食費(幼稚園) 3,600円 × 12か月 × 2人 = 86,400円 教材費・行事費等 幼稚園 13,338円 保育所 760円 計 100,498円				
主な財源	国負 子ども・子育て支援交付金(1/3) 33千円				府負 子ども・子育て支援交付金(1/3) 33千円
評価・課題等	低所得世帯の給食費、教材費、行事への参加に要する費用等の一部を助成することで、対象家庭の経済的負担を軽減することに寄与した。				
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	50児童福祉総務一般経費	
細事業名	01児童福祉総務一般経費				P.164
総合計画	計画項目	28子育て支援の総合的な推進			
決算	額	①	最終予算額	②	執行率
	693千円		871千円	178千円	79.5%
目的	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費				
主要な事務・事業及び成果の概要	<支出内訳> ○旅費 ・子ども放課後対策事業等の先進地視察旅費 8千円 日程：5月20日、行先：大阪府茨木市、人数：10人 ・利用者支援事業に関する先進地視察旅費 日程：11月12日、行先：三重県名張市、人数：7人 ○需用費 ・公用車の燃料代及びタイヤ購入、修繕等費用 555千円 ○役務費 ・公用車の車検代、保険料等 108千円 ○使用料及び賃借料 ・出張時のETC(高速道路)利用料等 19千円 ○公課費 ・車検時の重量税 3千円				
主な財源					
評価・課題等	○支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に実施することができた。 ○先進地視察により、放課後子ども総合プラン行動計画の立案に寄与した。				
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	01教育委員会費	50教育委員会一般経費
細事業名	01 教育委員会一般経費			決算書 P.310
総合計画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実			
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率 (参考) 当初予算額
	4,261千円	4,331千円	70千円	98.3 %
4,261千円				4,431千円
目的	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	教育委員（委員長1人、委員3人）の報酬、会議参加や研修の費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出した。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会6回と協議会4回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校等視察等の活動も行った。 ○報酬 ・教育委員4人の報酬 3,792千円 ○旅費等 111千円 ・近畿、府内教育委員研修大会参加に要する経費 ・先進地視察研修に要する経費（10月14日、清明高等学校、樟葉小学校） ※視察テーマ：「単位制による定時制課程（昼間2部制）の取組」 「小中一貫教育と英語教育の取組～新しい学びと学びの輪～」 ・各種研修、会議出席等市内用務出席に要する経費 ・有料道路使用料、駐車場使用料 ○負担金 358千円 ・丹後地方教育委員会連合会負担金			
主な財源				
評価・課題等	定例会、臨時会のほか、研修会への参加また管内・管外の視察を実施するなど、幅広い意見を得るための積極的な活動を行うことができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	50事務局一般経費
細事業名	01 事務局一般経費			決算書 P.318
総合計画	計画項目 29 未来を拓く学校教育の充実			
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率 (参考) 当初予算額
	8,148千円	8,587千円	439千円	94.8 %
8,148千円				7,290千円
目的	教育委員会事務局の円滑な運営を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	教育委員会事務局の運営に要する経費、所属する協議会への負担金等を支出した。 ○臨時職員経費 3,045千円 ・臨時職員 2人 ○報酬 40千円 ・教育委員会活動点検評価謝金 2人 ○旅費等 425千円 ・近畿都市教育長協議会、京都府都市教育長協議会等有料道路通行料 ○教育委員会交際費 526千円 ・教育委員会交際費、激励金 ○委託料 2,049千円 ・事務補助業務人材派遣委託料 ○教育委員会維持管理経費（消耗品費、使用料等） 445千円 ○公用車の維持管理及び修理代 1,420千円 ○各協議会、団体への負担金及び補助金 198千円 （近畿都市教育長協議会負担金、京都府都市教育長協議会参加負担金 定時制通信教育振興会負担金、京都明星高等学校私学助成金 等）			
主な財源				
評価・課題等	教育委員会事務局の運営について、円滑な事務執行ができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			